



第4回 年男・年女記念撮影

2002年 午年

1999年の第20号(卯年)から始まったこの撮影会も今年で4回目。“変貌するコミュニティ・コア”を背景に選んでの定点撮影も、いよいよ今年がクライマックスです。“コミュニティ・コア建設中”という、今年だけの背景をもった年男年女記念写真をお届けします。

みなさんから沢山の応募をいただいた愛称も「幕張ベイタウン・コア」に決定し、今年の3月のオープンが楽しみです。これからもベイタウンニュースを宜しく願っています。

毎年、撮影会の日には「目がパッチリとあけられなくて困っちゃう」というほどの眩しい晴天。今年は13人の午年(うまどし)さんが集合しました。撮影会に参加したみなさんに恒例の「今年の抱負」を語ってもらいました。

「暗いニュースが多かった昨年…今年は明るい年になってほしい。私自身は、今年もラジオ体操・プールで子どもたちと一緒に遊びたい」とは4番街の鎌田さん。

「家族3人の健康を願います!」と言うお父さんと、「鉄棒で、空中さかあがりができるようになりたい」と元氣な五年生らしい抱

負を語る娘さんの櫻井さんは親子での参加でした。年男年女の撮影会で親子で参加は初めてのことです。一緒に来たお友達の星さんは、「私は、空中前まわりができるようになりたい」と、二人で“鉄棒がんばり隊”を作って、冬の寒さの中も切磋琢磨しているのでしょう。

ベイタウンニュースを見て参加することにしたと言う妻鳥(めんどり)さんが、お友達の向後さんを誘ったところ、向後さんもベイタウンネットの掲示板を見ていたので、仲良くふたりで撮影会に参加したとのこと。「今、写真を撮った後ろに何ができるか知っていま

すか」との質問に、「何だっけ」「えーと、えーと」と一所懸命思い出そうとする様子。おふたりとも2001年の夏と秋にミラリオに越したばかりで、馴染みがなかったようです。「コミュニティコアといって、図書館や公民館、ホールなどの複合施設ができますよ」と説明したところ、「あっ、そうそう。図書館はすごく楽しみ。早くできてほしい。公民館も面白そうだなって思っていました」。撮影会の感想は、「午年の人たちだけで、写真を撮るのは初めてで面白かった。おじさんたちや、皆が優しくてよかった」とのことでした。

【浜田】



これからできるのはどんな公園？

ゼロから分かるペイタウンの公園計画

パティオス 21 番街がオープンした。メッセ大通りを挟んで海側の地域の最初の住宅だ。海浜打瀬小学校隣の 20 番街も今年 3 月には入居が始まる。今まで小学校と中学校だけで、寂しかった海側の打瀬三丁目の開発がようやく本格化してきた。

打瀬三丁目には、住宅や学校とともに公園もいくつか建設される。住民管理の「うたせふれあい緑地（エコパーク）」を始めとして、スポーツ公園、カジュアル公園など、楽しい名前の公園が次々計画されている。千葉県企業庁は先頃、これらの公園建設の時期や概要をペイタウン自治会連合会に明らかにした。この記事では、その内容と併せてこれまでペイタウンで作られた公園との関係を「ゼロから分かるペイタウンの公園計画」として紹介する。【松】

「コミュニティベルト」って何？

ペイタウンの開発計画では、公園は地理的に 3 つのベルト状に配置されている（図参照）。これらのベルトはそれぞれ、コミュニティベルト A、B、C と呼ばれ、ベルトごとに特徴をもって計画されている。コミュニティベルトとは、簡単に言えば見通せる空間とでも言うもので、公園、緑地、学校の校庭、番街の中庭などの空間を直線的に配して、海までの見通しを緑のベルトで構成するものだ。初期の構想では各番街の中庭もすべてオープンにし、連続した公園ベルトの一部とする案があり、いくつかの番街の中庭がオープンになっているのはその名残だ。

3 つのベルトにはそれぞれ特徴をもって設計されており、その内容は次のとおりだ。

● A ベルト

子どもを中心としたベルト。打瀬小学校横の打瀬第一公園①や、子どもの姿の絶えない打瀬二丁目公園②と打瀬第二公園（赤玉青玉公園③）、学校ビオトープを参考にした打瀬ふれあい緑地（エコパーク④）。そして更に海側には子どもの創造力を刺激するクリエイティブ・プレイパーク⑤も計画されている。

● B ベルト

コミュニティの中心部。活動の舞台（アクティビティベルト）としての性格を与えられている。このベルトには、打瀬一丁目公園（10 番街横⑥）が既に完成。今後はコミュニティセンターガーデン（コア横⑦、工事中）、ヒルトップビューパーク⑧、カジュアルパーク⑩、スポーツパーク⑪が計画され、3 つのベルトの中では最も公園の数が多く規模の大きいベルトとなっている。スポーツ公園にはペイタウンテニスクラブが長年待ち望んできたテニスコートが作られる予定だ。カジュアルパークは「住民のアクティブな野外活動のニーズに応えた公園内容とする」と表現されているが、具体的な内容は不明。

● C ベルト

C ベルトは先の 2 つのベルトとは違い、静かな「ひきこもりの場」として性格づけられている。含まれる公園は、トライアングルパーク（ミラリオ横⑨）、打瀬中学校の校庭とその横の緑地⑫、更に海側には児童公園⑬が計画されている。

いつできるの？

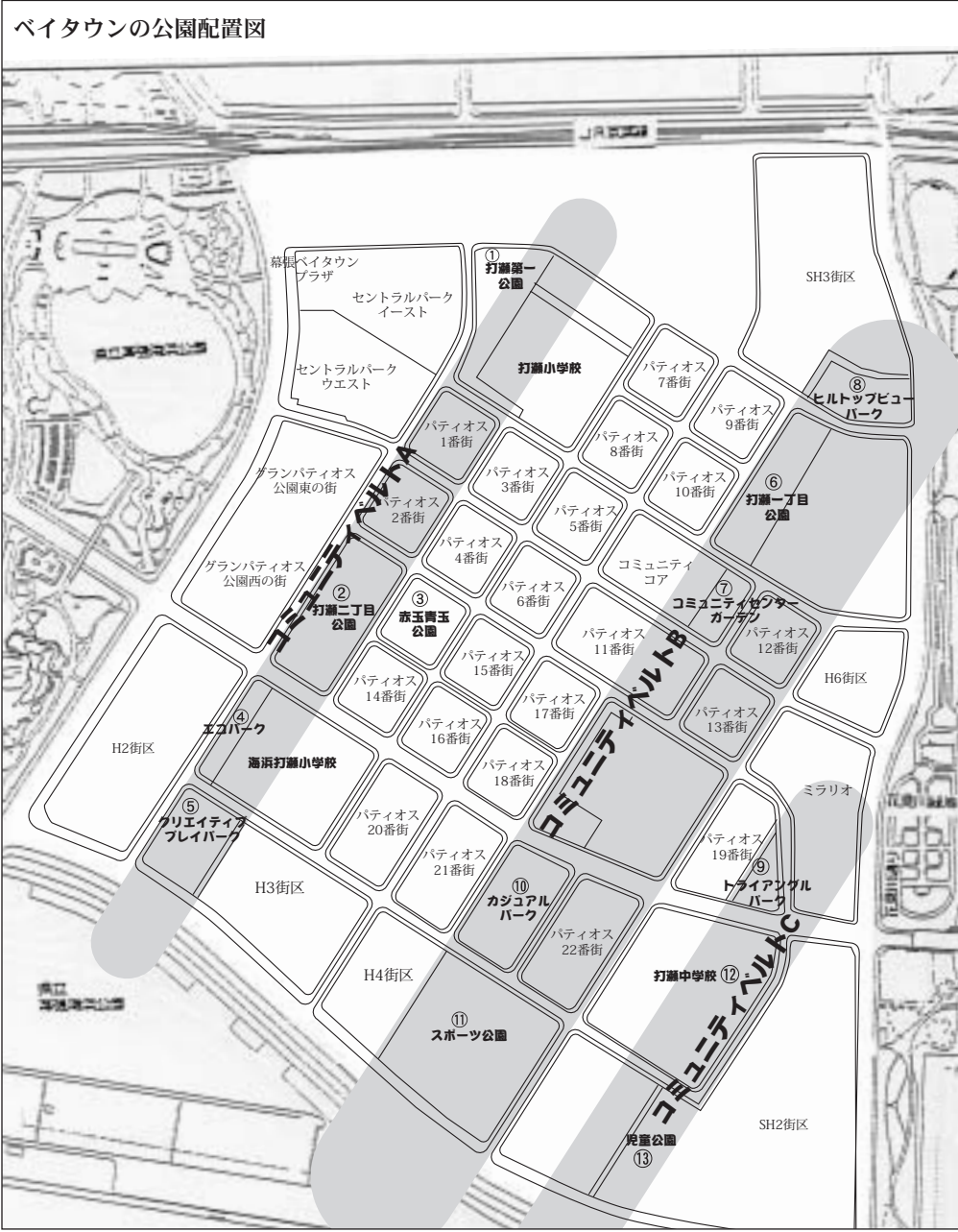
それではこれらの公園はいつできるのだろうか。先頃自治会連合会に行った説明では、今年度（今年 3 月まで）はトライアングルパークが完成予定、カジュアルパークとスポーツ公園、プレイパークが基本設計中となっている。公園計画は通常基本設計が終わればその翌年度には工事、完成となるので、カジュアルパーク、スポーツ公園は来年度（平成 14 年度）中には完成すると思われる。

名前について

公園の名前は計画段階ではカジュアル公園やアクアダクト公園など、特徴を表した横文字の洒落た名前が使われているが、これは言ってみれば開発用のコードネーム。完成時にはこれが一転して「打瀬〇丁目公園」など、味も素気もない名前に変わる。アクアダクトパークが打瀬一丁目公園へ、ミッドランドパークが打瀬二丁目公園へという具合だ。開発コード名のほうがはるかにいいネーミングだと思うのは僕だけだろうか。



A ベルトの眺め。打瀬小学校の校庭からは、海浜打瀬小学校の校庭を通して海まで見渡せる。



打瀬中学生新聞

記事担当：大澤康平、尾崎友香、高崎麻知子、藤村理広
写真担当：小野浩司、法月恒太郎、伊丹一圭

※ 記事・写真とも、打瀬中学校で2001年10月に実施したAT講座の一環として執筆・撮影したものです。



いま、はやりのモノ・人気のモノ

Goods 「ドクターグリップ」

いま巷では「Dr.GRIP（ドクターグリップ）」というシャープペンシルがはやっています。中学生は3人に一人は必ずと言っていいほど持っています。なかには4～5本持っている強者もいます。

どのような物かと言うと、普通のシャープペンシルよりも値が高いのですが、その分、いろいろな機能がついているものです。そのうちの 하나가、“フレフレ機能”というものです。上下にふることで、ノックするのと同じように芯が出てくるのです。つまり、いちいちノックボタンを押さなくてもよいということです。このほか、にぎりやすい太さや形

をしているというよさもあります。

一昔前までは学生の筆箱の中にシャープペンシルはあまり入っていませんでした。なぜなら、昔は安くて軽い鉛筆が主流で、高級で重いシャープペンシルは使いにくかったからです。しかし、いまでは値段も安くなり、100円出せば比較的使いやすい物が手に入りました。芯を入れる手間はかかりますが、鉛筆のように、けずらなくてはいけないという手間はかからず、ノックボタンを押すだけですむのもいいところです。大事にすれば、一生使っていける物です。

Dr.GRIP、みなさんも使ってみてはいかがでしょうか。

【記事：藤村／写真：法月】

Comics 「ブラックジャック」

中学校の図書室にはたくさんさんのまんががあります。その中に、「ブラックジャック」という医者をも主人公にしたまんががあり、それはとても人気があります。昼休みなどには、必ずだれかが読んでいます。ほかにもまんがはたくさんあるけれど、昼休みに図書室のまんがを読みにくる人の中には、ほかのまんがを読みにくる人よりも「ブラックジャック」を読みにくる人の方がだいたいの日は多いです。友達に「図書室の中でどのまんがが一番好き？」と聞くと、だいたいは「ブラックジャック」とかえってきます。

「ブラックジャック」のおもしろいところは、人や動物のけがを手術で治すところや、3000万円や5000万円もの高い手術料をとるところだと思います。だいたいのパターンは、主人公のブラックジャックが事故現場の近くにいて、事故のけが人を自分からかたのまれて手術して治すというものです。

「ブラックジャック」はとてもおもしろいので、ぜひ一度読んでみてください。

【記事：大澤／写真：小野】

Teachers 全校生徒の担任／木村先生

授業ごとに教室を移動する打瀬中。学年によっては授業を受けることのない先生もいるので、そういう先生との間には壁があるように感じる。

しかし、そんな壁を突き破る一人の教師がいた。その名も「木村重雄」先生。愛称「キムシゲ」。生活指導専門で、日ごろ校内を見回ったりして、生徒の生活態度を改めさせている。もちろん学年の壁はなく、全校生徒の担任的存在になっている。

先生の人柄はと言うと、まずはじめに声が大きい。大きすぎる。朝のあいさつも校庭のはしからはしまで響きわたるようで、朝から気持ちが引き締まってくる。二つ目に、頼りになる。ホームベースのロッカーを一生懸命に修理しているところは心強いし、頼もしい。三つ目に、学校からも飛び出して生徒のことを思ってくれる。日曜日でも、私が所属しているバスケットボール部の試合に応援に来てくれる。声を張り上げ、自分のことのように一生懸命に応援してくれた。

地域のみなさん、こういう先生、昔の中学

校にいましたか？ なかなかいない、珍しい先生かもしれない。



【記事：高崎／写真：伊丹】

Teachers 3-Cの「パパ」／辰野先生

3年C組担任の辰野先生はとてもユニークな先生です。3年C組の「パパ」的存在です。

私達が2年生のころから、クラスのみんなに「パパ」と呼ばれていました。生徒にとっても優しく、休み時間などに悩みごとやグチを聞いて、いろいろとアドバイスをしてくれることから、そう呼ばれていたのではないのでしょうか。身近な存在でいてくれるから親しくなれたのではないかと思います。ほかにも、いろいろなあだ名で呼ばれています。

そんな先生が文化祭の劇で、私達の想像をはるかに超えたすばらしい(?)演技を披露

してくれました。はじめは、ごく普通のお母さん役で、声だけの出演という設定でしたが、竹田くんの案で「育児上手」のヤンキーママに変わってしまいました。練習を積み重ねるにしたがって、セリフが“バージョンアップ”していきました。

劇はなんとか成功に終わり、幕を閉じたところですが、3年C組はまだ文化祭気分です。ホームベースの前には、大道具で使ったロケットのほか、アーミーの衣装や、そのほか小道具として使ったものがいろいろとかがざられています。ロケットには、一人ひとりが心を込めて書いたメッセージが記されています。卒業まで残しておくつもりです。

笑いの絶えないクラスを支えているのは、

辰野先生かもしれません。ありがとうございます。

【記事：尾崎】





新春特集 ベイタウンの夢を語ろう【原稿・写真：グリーンサム／構成：佐藤】

“グリーンサム”とは『みどりのゆび』という意味。自然を愛する人、植物を育てることが好きな人のことをそう呼ぶそうです。

ベイタウン・グリーンサムは、まちにもっと緑の潤いがあればいいね、という思いからまちの緑づくりをはじめました。生き生きとした親しみの持てる森のような緑を、まちに。ではどうしたらそんな空間ができるのか？まず、わたしたちができることとして、木の種を発芽させ、その苗木を植え育てることからはじめました。そこから、まちの暮らしの中で緑の成長を見守り、緑を楽しむサイクルが生まれ、人々の心にまちへの愛着や交流の芽を育てていけたら、そんな夢を描いています。

4月 グリーンサム発足（18番街横の緑地内で実験植樹地確保）

6月 春の植樹祭（エコパークから管理を引き継ぎ）

カミネッコン製作ワークショップ
中学校に植樹協力

7月 観察＆作業会（苗の観察と草刈り）

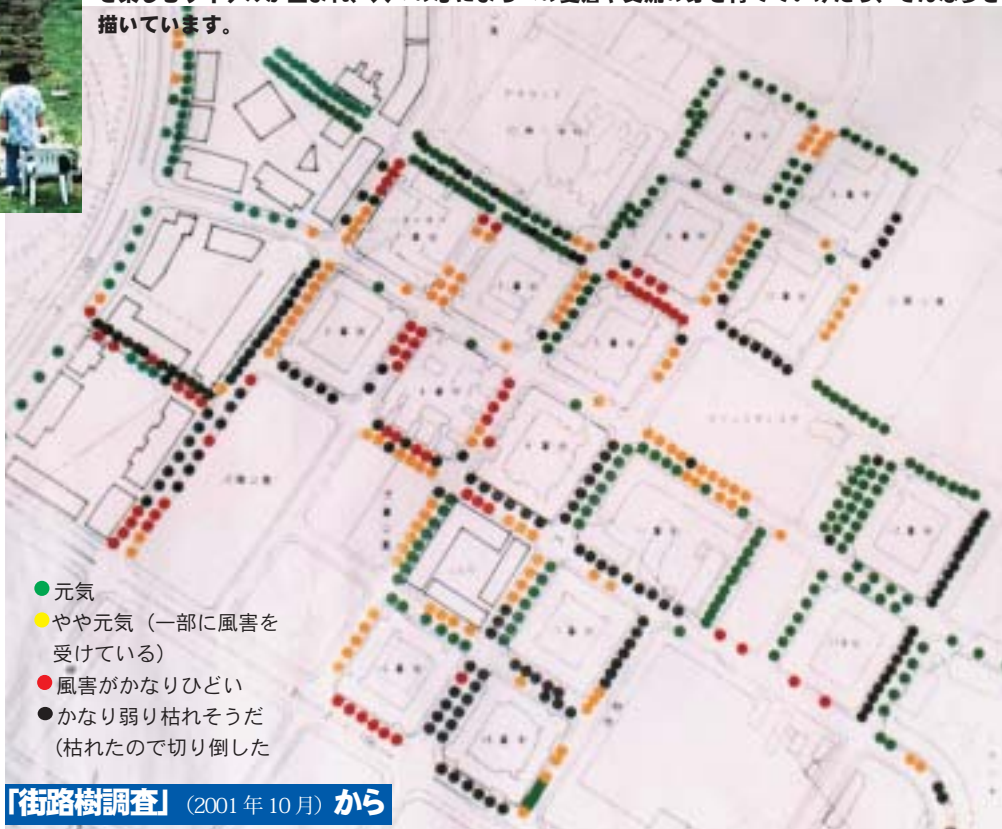
8月 猛暑のため植樹地で水やり

9月 秋の植樹祭＆作業会（落ち葉たい肥箱づくり）



10月 街路樹調査＆稲毛海岸3丁目団地内の樹木見学

11月 花と緑のフェスティバル参加
フォーラム「まちの緑ウオッチング」
木の実ひろいウオーク実施



「街路樹調査」(2001年10月) から

ベイタウンの街路樹調査まちの緑の状況を知るために、まずは身近な街路樹を見て歩くことに。日頃から立ち枯れが気になっていましたが、生育も、場所による違い（南西の潮風に対して街区の東か西や街路の方向、周辺の空地の有無）、樹種による生育の差異（同じ樹種でも位置によって生育が全然違う）、根元の環境の違い（植柵の設計やグラウンドカバーの植生）など、様々な発見ができました。こうした要因として、まず4～8月の南西の潮風の影響が顕著で、建物と街路による風洞効果がいっそう強まった場所や建物が建って生育が良くなった場所もありましたし、樹種の風に対する感受性や芽の出る時期の違いによって差異がでているようにも思われます。また、土壌で水や養分が足りなくなっていることも考えられました。

今回の観察から、街路樹は単に植えかえて済むものではなく、じっくりと取り組まなければならない問題だと考え、年間を通じての観測や調査を継続していくことにしました。その情報を蓄積して、まちづくりに役立つようになればと願っています。

ベランダからまちへ

大木だって、小さな種からできるのだ。途方もないことの様ですが、木の種から発芽を目の当たりにして、改めて自然の営みのダイナミズムを実感します。その日から公園や路肩の小さな幼苗に熱い視線をつい送ってしまうように。下を向いて歩いている人を見かけたら、それはグリーンサムの仲間！？

苗木の里親になって

7番街に住む坂井順子さん茂さんのご夫婦はピラを見てグリーンサムの活動に参加。「ベイタウンは海を埋め立ててできた人工的な街。どこかで自然を回復するお手伝いをしたいという気持ちがありました」（順子さん談）ナンキンハゼとケヤキの苗木を持ち帰って、日当たりに気を配りながら半年間自宅で育て、秋に実験地に植樹しました。植樹した今も「里子ちゃん、どうしているかしら」と、時々見にでかけ水やりをするなど気にかけているとか。

誰でもできる身近なことから、大きな夢につながっていくところがこの活動の魅力だといいます。

緑とともに楽しむ生活のサイクル

暮らしの中で木を植え、育てることは、わたしたち自身も楽しめて表現の場ともなります。工作や種取り、たい肥づくりなど楽しみ方のアイディアがどんどん広がっています。



右はハナミズキ、左はアメリカカブ

グリーンサムよりボランティア大募集！～『街路樹をキニカケ隊』隊員

来年3月から街路樹の定点観測を始めます。自宅前の街路からある樹を一本選び、一年間観察します（月1で日記に様子を記録する）。街路樹がキニナル方ぜひ、御参加ください。

連絡先：ベイタウン・グリーンサム TEL/FAX：211-6900（山木）
e-mail:kyamaki@ss.ij4u.or.jp



右は植樹する坂井さんご夫妻



打瀬中

2年の武 洋一郎君と中田 崇弘君のふたりが、さる12/9のホノルルマラソンに挑戦し、完走してきました。武君の誕生日は12/8。「せっかく陸上部で長距離を走っているのだし、誕生日の記念にと思い走ってきました」。同じく陸上部の中田君は「50才になった今、やりとげておきたいと、去年ホノルルマラソン完走した父が、今年と一緒に走ろうと言ったので走りました」。

ふたりともフルマラソンは初めて。「違う国で、体格のいい外国人も多かったが、緊張はしなかった。走っている間はつらかったが、完走できてとても嬉しかった」と持久力も度胸も満点。ふたりとも、走り慣れた“打瀬中陸上部ユニフォーム”を着て、走ったそうです。

ベイトウンに似ているハウステンボス（投書より）

オランダ語で「森の家」という名前のハウステンボスに行ってきました。ベイトウン同様10才。環境保全と景観の統一に力を入れていて、スッキリした街並みでした。特定のバスとタクシーのみが走る「歩き」中心の街です。

ベイトウンも、商店街の「プロムナード通り」だけでも、一週間交代で片側駐車禁止の赤いコーンを並べてもらう、等が実現できたらいい、と強く思いました。（西の街 内藤 英世）

港町の歴史を継承した街づくり

北仲通南地区（神奈川県横浜市）

北仲通南地区は、JR京浜東北線桜木町駅から徒歩4分の場所に位置し、交通至便な立地です。

現在横浜駅と元町を結ぶ鉄道「みなとみらい21線」の建設が進められており、新駅の「北仲駅（仮称）」は地区の第1工区高層ビルの地下1階に直結します。

全体の開発面積は3haにもおよび、27階建て（現在建設中）と41階建てのオフィスビルにあわせ、関内地区とみなとみらい21地区を結ぶ都市計画道路「栄本町線」の一部も整備される予定です。

建物は臨海部の景観との調和を図り、緑豊かな植栽が周辺に配置されています。

さらに建物の東側には横浜市の歴史的建造物である旧第一銀行を復元保存することとしており、当再開発事業のシンボルとして、歴史あるこの地の面影を残し、新たな街に引き継いでいきます。



都市公団

賃貸住宅のお問い合わせは
総合募集センター津田沼案内所
TEL: 047-478-3711

公団住宅の駐車場のお問い合わせは
日本総合住生活（株）千葉支店

神田外語大学公開講座

「ネイティブ講師と学ぶリラックス英会話・初級」

1月26日（土）から3月30日（土）までの土曜日、同大学にて専任ネイティブ講師による全10回の英会話初級講座。

時間＝午前の部：10:00～11:30、午後の部：11:00～12:30（講義内容は2クラスとも同じです。） 定員＝各20名（多数の場合は抽選。） 受講料＝16,000円

英国文化・米国文化にも触れた、楽しい内容になっています。

（申込）1月19日（土）必着で、

1. 往復はがきに希望講座の時間（午前・午後） 2. 住所
3. 氏名（ふりがな） 4. 年齢 5. 職業 6. 電話番号
7. 返信用宛先を明記して、〒261-0014 美浜区 若葉1-4-1

神田外語大学教務部「英会話講座」係へ郵送。

問い合わせ先：(273)1320

新たに民生委員・児童委員及び主任児童委員が選任されました

昨年12月1日より、美浜区において、この幕張ベイトウン地区が独立し、また、人員も増員されました。これを機にメンバーも一新され、下記の諸氏が選任されこれから活動することになりました。

全員新人ですが、地区のためにお役に立つよう努力して参りますので、よろしくお願いします。

◆民生委員・児童委員（9名）

濱 宏純、吉識敬子、川口雅昭、金田寅男、吉田ちづ、松本恵子、西田のり子、角幡玲子、小川裕二

◆主任児童委員（2名）

吉川伸子、西村侑身子

■2002年、私はサッカーYearです。平和のなかでサッカーができることの喜びを全世界の人と分かち合える日を願って。アイルランド・チームとの交流も楽しみです。

佐藤則子（#3-310/T&F211-0090）

■そう言えば、うちの小5の娘も中学生と同じように、「ドクターグリップ」を持ち、「ブラックジャック」が好き、と言ってます。小学生と言っても上級生ともなると、中学生とメンタリティーは変わらないようです。ちなみにわたしが中学生のときに衝撃を受けたまんがと言えば、「アストロ球団」（原作／遠崎史朗・絵／中島徳博）と「銭っ子」（原作／花登彦・絵／水島新司）でした。

茂木俊輔（#7-305/T&F211-1066/m38032@pp.ij4u.or.jp）

■明けましておめでとうございます。韓国では、「新年幸（福）多かれ事を祈ります」と言うが、旧暦を主に祝う韓国では2月にはもう一度旧正月がやって来て、新年のあいさつを再び交わします。世界には他にも古代エジプトの太陽暦の伝統を残したエチオピアの暦、ラオスとミャンマ、スリランカは4月中旬に新年が始まる暦、イランのジャラーイー暦に、イスラム暦、ユダヤ暦と思いつくだけでもこれだけ出てきます。国際色豊かなベイトウンですが、これらの新年のうち、いくつぐらい祝われているのでしょうか？

金一剛（#3-220/T&F211-0388/ikim@xa2.so-net.ne.jp）

■百人一首の季節。読み役にまわされる私も「天の原 ふりさけ見れば 春日なる 三笠の山に 出でし月かも（安倍仲麻呂）」を読む時には、今まで“あちこち住んできた土地や故郷への思い”で「同じ空の下、皆元気だろうか？」と、懐かしさを感じ心が飛びゆきます。特に1月は、阪神淡路大震災に遭った神戸のことを思い起こしがちです。寒くて地鳴りが怖かった1/17、月が赤かった。

浜田貴代子（公園東の街/atmark@pop01.odn.ne.jp）